

四一七八番

ひとりのみ 聞きけばさぶしも ほととぎす 丹に生ふ  
の山やま辺へに い行ゆき鳴なかにも

四一七九番

ほととぎす 夜よ鳴なきをしつ 我わが背せ子こを 安やす眠い  
な寝ねしめ ゆめ心こころあれ